

作成日 2026年 5 月 28 日
(最終更新日20 年 月 日)

受付番号： I2026-100

課題名：法医学領域における画像データの応用 頭部外傷患者の CT 画像を用いた、頭蓋内出血の受傷後経過時間推定

1. 研究の対象

2011 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに東京科学大学病院（東京医科歯科大学病院/東京医科歯科大学医学部附属病院）を受診され、頭部外傷の診断を受けた方

2. 研究期間

2026 年 6 月 17 日（研究実施許可日）～2029 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 20 年 月 日

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

本研究の目的は、頭部 CT 画像から得られる細かいデータ（特徴量）に、患者さんの年齢・性別・飲んでいるお薬、そして血液検査（ヘモグロビン値など）の情報を組み合わせた機械学習モデルを作り、客観的でズレの少ない「怪我の時間を当てる計算式（アルゴリズム）」を完成させることです。

本研究によりこの推定手法が確立されれば、双方の領域に大きなメリットをもたらします。まず法医学の面では、虐待事例や受傷時期がわからない異状死体において、客観的データから怪我の時期を特定できるようになり、正確な死因究明と公正な捜査・鑑定に大きく貢献できます。また救急医療の面では、怪我の状況が分からない意識障害の患者（独居高齢者など）に対し、脳出血が超急性期（今まさに起きたもの）かどうかを判定できるため、適切な治療を迅速に判断材料となる可能性があります。

5. 研究方法

この研究では、2011 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに東京科学大学病院（東京医科歯科大学病院/東京医科歯科大学医学部附属病院）を受診され、頭部外傷の診断を受けた方を対象として行います。頭部 CT 画像と診療情報等を用いて、機械学習による解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、既往歴、内服薬、血液検査データ、画像データなど。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

8. 研究組織

本学単独研究。

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

10. 個人情報の保護について

得られた研究データは匿名化され、東京科学大学法医学分野にて厳重に管理し、公的な発表の際には個人が特定されることのないよう、十分配慮します。

11. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：東京科学大学大学院医歯学総合研究科 法医学分野 教授 鵜沼 香奈

担当者：東京科学大学大学院医歯学総合研究科 法医学分野 博士課程 加賀 光

連絡先：電話：03-5803-5199（対応可能時間帯：月曜日～木曜日 9:00～17:00）

FAX：03-5803-0128

12. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）